

キレイ！効率的！

クリニックの知恵

27

整理や収納を見直したり、システムをカイゼンしたことで生まれ変わった医院の知恵をご紹介します。

カイゼンサポーター



小原啓子
(株)デンタルタイアップ
代表取締役

藤田昭子
(株)デンタルタイアップ
歯科衛生士

おもてなしの心 笑顔の絶えない職場づくり



入った瞬間に感じる清潔感
温かみのある雰囲気

患者さんに恐怖心を与えないよう、待合室は柔らかく温かい雰囲気に。同時に清潔にすることで信頼感も。

今回の
カイゼン医院

カイゼン歴 6年

医療法人社団
小野歯科医院
兵庫県

院長 小野圭三
歯科医師 4人
歯科衛生士 7人
受付・歯科助手 6人

ユニット：6台



（ 置き場所と動線を整理 ）

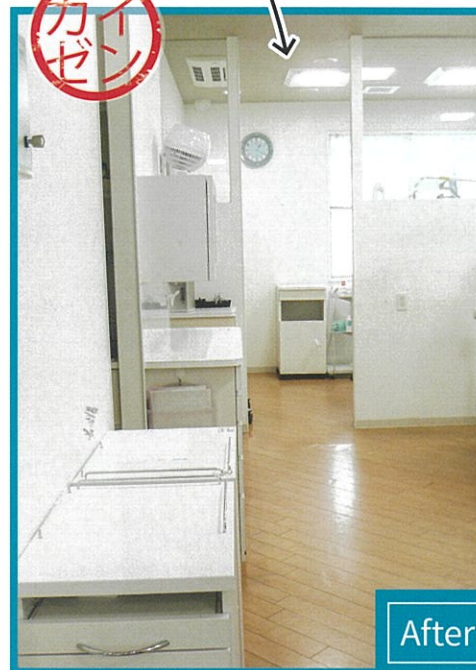


Before



「物を置く場所」から
「作業する場所」へ

「台は物を置く場所」という考えだったため、使い勝手が良ければ整理にこだわっていなかった。「台の上は作業する場所」と見直したことによって、整頓の文化も広まった。



After



物を片付ければ
患者さんも安心

すぐに手が届く場所に器材があるのはスタッフにとっては便利だが、患者さんからすると「ぶつかりそうで怖い」「ごちゃごちゃして清潔感に欠ける」と感じるもの。台の上を整理しただけで、患者さんの動線もスムーズになった。

やりたいことも整理していく

整理整頓は物だけに限りません。おもてなしの心が強い医院では、歯科業務以上のサービスを行うこともあります。やりたいことが多いと、それに関わる時間や物も増えてしまいます。

さまざまな取り組みにチャレンジするのはとても大事なことです。同時に「この医院には合わない」と感じたことは思い切ってやめてしまうのも、整理整頓の一つです。